

【第2弾】栃木県新型コロナウイルス感染拡大防止営業時間短縮協力金支給申請書

別紙

栃木県の要請に基づき、営業時間を短縮（又は終日休業）したため、協力金を申請します。  
 なお、下記に記載した事項については事実と相違ありません。

令和 3 年 月 日

栃木県知事 福田 富一 様

記

申請者情報	申請者住所 (※)	フリガナ	
		住所	
	申請者名 (※) (法人名又は個人事業主名)	フリガナ	
		氏名	
	法人情報 (法人の場合のみ)	フリガナ	
		代表者氏名	
法人番号			

※ 「申請者住所」「申請者名」は、添付の営業許可証記載の「営業者住所」「営業者氏名」としてください。

担当者	担当者名	所属	フリガナ		
			氏名		
	担当者連絡先	固定電話		携帯電話	

営業時間短縮（又は終日休業）した店舗について、記入してください。

1 か 所 目	対象店舗	フリガナ	
		名称	
		フリガナ	トチギケン
		住所	栃木県
		営業時間短縮 (又は休業) 開始日	<input type="checkbox"/> 1月15日 (144万円) <input type="checkbox"/> 1月16日 (138万円) <input type="checkbox"/> 1月27日 ( 72万円)
		【第1弾】協力金の 申請状況 (※)	<input type="checkbox"/> 1月8日～14日に実施の【第1弾】協力金を申請している
2 か 所 目 (※)	対象店舗	フリガナ	
		名称	
		フリガナ	トチギケン
		住所	栃木県
		営業時間短縮 (又は休業) 開始日	<input type="checkbox"/> 1月15日 (144万円) <input type="checkbox"/> 1月16日 (138万円) <input type="checkbox"/> 1月27日 ( 72万円)
		【第1弾】協力金の 申請状況 (※)	<input type="checkbox"/> 1月8日～14日に実施の【第1弾】協力金を申請している

※ 3か所目以降は、上記表を適宜コピーしてご活用ください。

※ 【第1弾】協力金の申請状況で、した対象店舗については、申請要領「別表」に記載のとおり、郵送の場合に限り一部申請書類の提出を省略出来ます。

協力金申請額 (合計)		万円
-------------	--	----

## 協力金振込先

指定金融機関名	本・支店名	金融機関コード	支店コード	種目	口座番号 (左詰で記入)
<input type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 信用金庫 <input type="checkbox"/> 信用組合 <input type="checkbox"/> 農協	<input type="checkbox"/> 本店 <input type="checkbox"/> 支店 <input type="checkbox"/> 出張所				
口座名義人 (カタカナ)					

※ 預金種目は、次のコードをご記入ください。：1 普通、2 当座、4 貯蓄

※ 振込先の口座は依頼人（申請者）本人の口座に限ります。（法人の場合は当該法人の口座に限ります。）

※ 振込先の口座番号・口座名義人の確認のため、通帳の表紙裏側をコピーして添付してください。

※ ゆうちょ銀行の預金種目は、次のコードをご記入ください。：総合口座・通常貯蓄→1 普通、振替口座→2 当座、通常貯蓄貯金→4 貯蓄

※ ゆうちょ銀行の支店名・支店コード・口座番号の記載は、「参考：ゆうちょ銀行の支店名・支店コード・口座番号の確認方法」をご参照の上ご記入ください。

※ ゆうちょ銀行の金融機関コードは「9900」です。

## 宣誓書（全て必須。確認の上、必ず□にチェックを記入（☑）してください。）

- 通常20時から翌朝5時までの時間帯に営業を行う、飲食店（カラオケ店を含む。）を栃木県内に有しています。
- 対象店舗に係る食品衛生法に基づく営業許可証（飲食店及び喫茶店に係る許可に限る。）に記載されている営業者です。
- 令和3年1月13日（緊急事態宣言日）より前に必要な許認可等を取得しており、対象店舗において営業の実態があります。また、当該許可の有効期限は令和3年2月7日（時短営業要請期間最終日）以降です。
- 対象店舗において、栃木県の要請に基づき、5時から20時までの営業時間の短縮（これより短時間の営業や終日休業を含む。）を実施しました。また、酒類の提供は11時から19時までの間としました。
- 「新型コロナウイルス感染防止対策取組宣言」を行い、「取組宣言書」等を掲示しています。
- 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条に規定する暴力団員等に該当しません。
- 栃木県から検査・報告・是正のための措置の求めがあった場合は、これに応じます。
- 申請要件に該当しない事実や不正等が発覚した場合は、協力金の返還に応じます。
- 支給決定後、関係市町が本協力金に関連する事業を実施するために、申請情報の求めがあった場合には、関係市町に提供することに同意します。
- 申請書類に記載された情報を税務情報として使用することに同意します。
- 営業時間短縮要請に応じた店舗として、店名等を公表することに同意します。

## 申請書類チェックリスト（申請前に必要書類の確認の為ご活用ください。）

- 1 【第2弾】栃木県新型コロナウイルス感染拡大防止営業時間短縮協力金支給申請書（本書）
- 2 本人確認書類（運転免許証等）の写し（個人事業主のみ）（★）
- 3 振込先の通帳の写し（★）
- 4 各対象店舗の、営業許可証の写し
- 5 各対象店舗における、店舗の外観全体（社名や店舗名）及び内観の写真等（★）
- 6 各対象店舗における、「従来の営業時間」「営業時間短縮（又は休業）」「酒類の提供時間」の状況が分かる書類
- 7 4～6の書類は、対象店舗毎に用意できている。

※（★）の書類については、【第1弾】協力金（宇都宮市で酒類を提供している飲食店を対象に、1/8～1/14に実施）を郵送で申請していて、【第2弾】協力金の申請も郵送で申請する場合は、提出を省略出来ます。